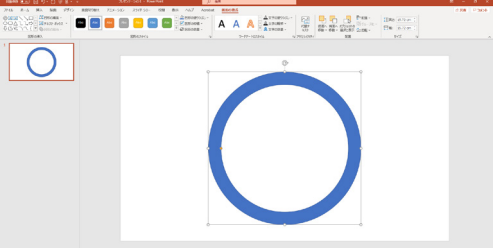


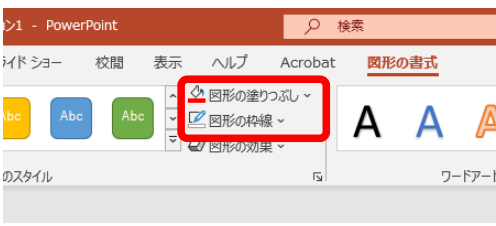
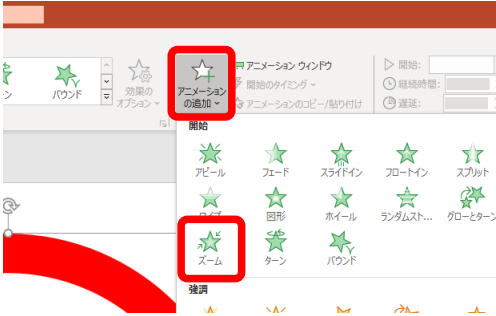

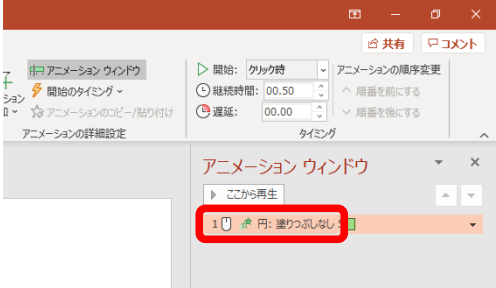
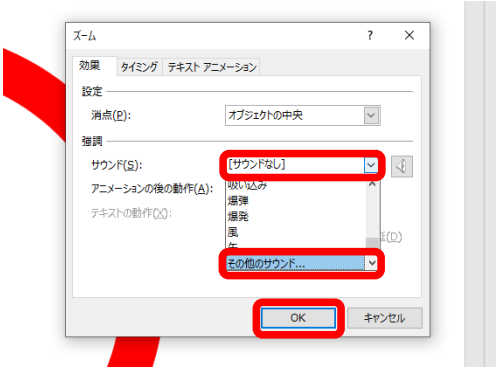
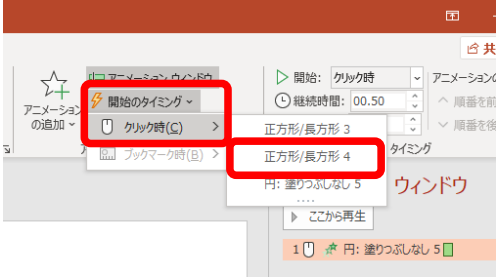


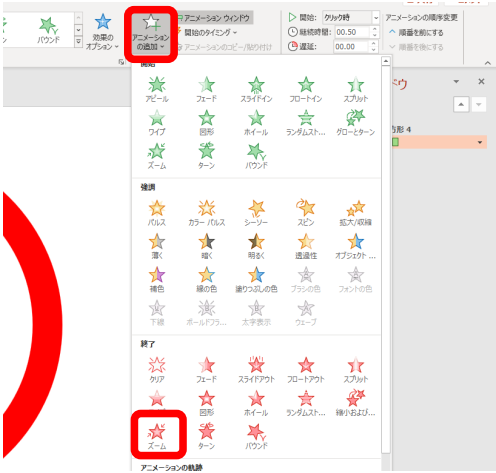


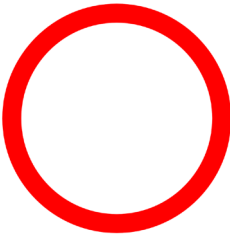
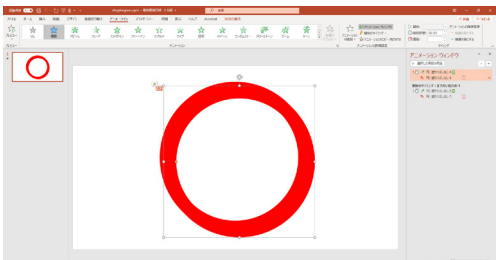
ピンポンバ

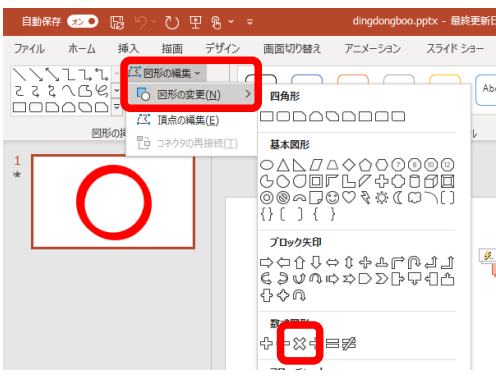

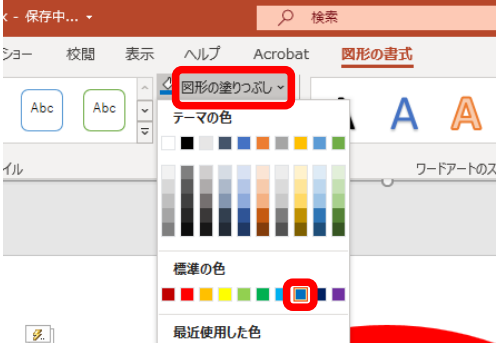
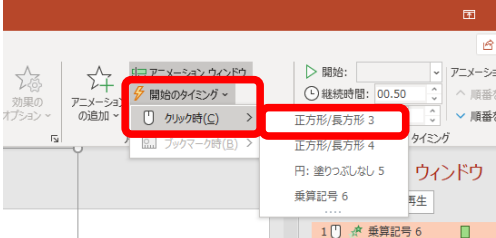
このマニュアルは PowerPoint Microsoft 365 バージョン 2003 で書かれています

1		「レイアウト」→「白紙」。
2		「挿入」→「図形」→「正方形 / 長方形」。
3		スライドいっぱいに四角形を描きます。
4		横だけ半分のサイズにします。
5		「図形の塗りつぶし」→「塗りつぶしの色」。

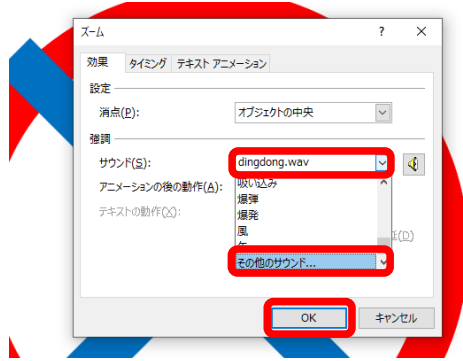
6		<p>「透過性」を「100%」にして「OK」。</p>
7		<p>「図形の枠線」→「枠線なし」。</p>
8		<p>「Ctrl」＋「D」キーで複製し、スライドの右半分 に配置。</p>
9		<p>「挿入」→「図形」→「円:塗りつぶしなし」。</p>
10		<p>適当に円を描きます。</p>
11		<p>●を動かして、円の幅を小さくします。</p>

12		<p>「図形の塗りつぶし」を「赤」。 「図形の枠線」を「枠線なし」。</p>
13		<p>「アニメーション」→「アニメーションの追加」→ 開始「ズーム」。</p>
14		<p>「アニメーション ウィンドウ」をクリック。</p> <p>※ すでに「アニメーション ウィンドウ」が開いている場合は必要ありません。</p>
15		<p>インターネットから、正解音をダウンロード。</p> <p>アニメーションの項目をダブルクリック。</p>
16		<p>「サウンド」から一番下の「その他のサウンド」。 先ほどダウンロードした「dingdong.wav」を開き、 「OK」。</p>
17		<p>「開始のタイミング」→「クリック時」から、 「正方形 / 長方形」の数字が大きい方を選択。</p>

18		「アニメーションの追加」→終了「ズーム」。
19		アニメーションの項目をクリックしながら、開始のアニメーションの項目の下に移動させます。
20		「開始」を「直前の動作と同時」。 「遅延」を「2 秒」。
21		「F5」キーでスライドショーをしてみましょう。 画面の右半分をクリックすると、○がピンポン♪と飛び出し消えます。
22		○を選択し、「Ctrl」 + 「D」キーで複製。

<p>23</p>		<p>「図形の書式」→「図形の編集」→「図形の変更」 →「乗算記号」。</p>
<p>24</p>		<p>●を動かして、線の幅を小さくし、適当なサイズに調整。</p>
<p>25</p>		<p>「図形の塗りつぶし」→「青」。</p>
<p>26</p>		<p>「アニメーション」→「開始のタイミング」→ 「クリック時」→「正方形 / 長方形」の数が少ない方。</p>
<p>27</p>		<p>インターネットから、不正解音をダウンロード。 アニメーション ウィンドウの項目をダブルクリック。</p>

28



「サウンド」から一番下の「その他のサウンド」。
先ほどダウンロードした「boo.wav」を開き、「OK」。

29



「F5」キーでスライドショーをしてみましょう。
画面の右半分をクリックすると○、左半分をクリックすると×が効果音とともに飛び出し消えます。